



平成 18 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況(連結) 平成 17 年 8 月 4 日

上場会社名 大日本印刷株式会社 上場取引所 東大

コード番号 7912 本社所在都道府県 東京都
(URL <http://www.dnp.co.jp>)

代表者 代表取締役社長 北島 義俊 TEL (03) 5225 - 8080
問合せ先責任者 専務取締役 山田 雅義

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有 連結(新規)1社 持分法(新規)1社

2. 平成 18 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況(平成 17 年 4 月 1 日~平成 17 年 6 月 30 日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 3 月期第 1 四半期	352,414	6.2	25,787	15.4	26,299	14.5	13,467	15.0
17 年 3 月期第 1 四半期	331,976	4.5	30,486	86.8	30,764	85.4	15,845	59.3
(参考)17 年 3 月期	1,424,942		120,528		120,485		59,936	

	1 株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18 年 3 月期第 1 四半期	18.83	-
17 年 3 月期第 1 四半期	21.84	-
(参考)17 年 3 月期	82.56	-

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1 株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18 年 3 月期第 1 四半期	1,567,253	1,011,370	64.5	1,414.39
17 年 3 月期第 1 四半期	1,506,089	987,930	65.6	1,361.42
(参考)17 年 3 月期	1,600,129	1,007,943	63.0	1,409.18

3. 平成 18 年 3 月期の連結業績予想(平成 17 年 4 月 1 日~平成 18 年 3 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	725,000	58,500	26,500
通期	1,520,000	126,000	61,500

(参考)1 株当たり予想当期純利益(通期) 86 円 01 銭 (予想年間期中平均株式数による)

上記の予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。当社の事業を取り巻く経済情勢、市場の動向、為替の変動等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

1. 平成18年3月期第1四半期の連結業績概況

平成18年3月期第1四半期のわが国経済は、企業収益の改善を背景に設備投資が堅調に推移し、個人消費にも持ち直しの兆しが見られるなど緩やかな回復が続きました。

しかしながら、印刷業界においては、原油価格高騰に伴う原材料価格の上昇や競争激化に伴う受注単価の下落など、厳しい経営環境が続きました。

DNPグループは、P&Iソリューションを基本として、「事業構造改革」と「コスト構造改革」の2つの改革を推進し、業績の確保に努めましたが、当第1四半期の連結売上高は3,524億円（前年同期比6.2%増）、連結営業利益は257億円（前年同期比15.4%減）、連結経常利益は262億円（前年同期比14.5%減）、連結四半期純利益は134億円（前年同期比15.0%減）となりました。

部門別の状況については、以下のとおりです。

【印刷事業】

・情報コミュニケーション部門

書籍・定期刊行物関連は、出版市場の低迷から書籍は減少し、週刊誌・月刊誌などの定期刊行物も伸び悩みました。

商業印刷物関連は、活発な企業の販売促進活動に伴い、パンフレット、プレミアムが増加するなど堅調に推移しました。

ビジネスフォーム関連は、パーソナルメールなどのデータ入力や印刷・発送業務を代行するIPSSが好調であったほか、ICカードも銀行関係を中心に大幅に増加しました。

その結果、部門全体の売上高は、1,545億円（前年同期比3.6%増）、営業利益は、110億円（前年同期比6.3%減）となりました。

・生活・産業部門

包装関連は、紙器は伸び悩みましたが、軟包装材、紙カップが増加し、ペットボトル用無菌充填システムの販売と、それに伴うペットボトルの第一次成型品プリフォームの大幅な増加もあり、好調に推移しました。

建材関連は、環境・健康に配慮した「サフマーレ」などの環境対応型化粧シートが増加するなど順調に拡大しました。

産業資材関連は、普通紙ファクシミリ用インクリボンが減少しましたが、カラープリンタ用インクリボンが、デジタルカメラの出力用途として家庭用パーソナルプリンターや大手量販店に設置されたセルフプリンターの需要拡大により大幅に増加したほか、各種光学フィルムも薄型ディスプレイの市場拡大に伴い好調に推移しました。

その結果、部門全体の売上高は、1,168億円（前年同期比11.0%増）、営業利益は、84億円（前年同期比7.1%減）となりました。

・エレクトロニクス部門

エレクトロニクス関連は、シャドウマスク、プロジェクションテレビ用スクリーンとも在庫調整の影響などで減少しましたが、液晶カラーフィルターがパソコンモニター向け、民生用テレビ向けともに好調に推移しました。

フォトマスクは、イタリア工場の生産増もあり、先端品を中心に国内・海外向けとも増加しました。また、エッチング製品は、ハードディスクドライブ用部品などは好調でしたが、リードフレームは減少しました。

その結果、部門全体の売上高は、668億円(前年同期比2.4%増)、営業利益は、80億円(前年同期比30.3%減)となりました。

【清涼飲料事業】

・清涼飲料部門

清涼飲料部門は、コーヒー飲料は減少しましたが、成長が続く緑茶分野へ投入した新ブランド「一(はじめ)」の寄与により茶飲料が増加したほか、機能性飲料も前年を上回りました。

その結果、部門全体の売上高は、163億円(前年同期比13.3%増)、営業損失は、4億円(前年同期は5億円の損失)となりました。

2. 平成18年3月期の連結業績予想

今後の見通しについては、景気は緩やかに回復しつつあるという見方があるものの、米国などの海外経済や原油価格の動向など依然として不透明であり、予断を許さない状況が続くものと思われま

す。印刷業界においても、引き続き原材料価格の上昇や受注単価の下落など厳しい経営環境が予想されます。

このような中、DNPグループは、21世紀ビジョンの実現を目指して、「事業構造改革」と「コスト構造改革」をさらに強力的に推進し、業績の確保に努めてまいります。

現段階では、中間期の連結売上高は7,250億円、連結経常利益は585億円、連結中間純利益は265億円、また、通期の連結売上高は1兆5,200億円、連結経常利益は1,260億円、連結当期純利益は615億円を見込んでいます。

3. 四半期連結財務諸表

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期末 (17.6.30現在)	前第1四半期末 (16.6.30現在)	増 減	前連結会計年度末 (17.3.31現在)
【 資 産 の 部 】				
流 動 資 産	(794,660)	(768,400)	(26,260)	(838,735)
現金及び預金	290,775	282,362	8,413	320,479
受取手形及び売掛金	398,306	389,643	8,663	413,565
有 価 証 券	11,753	6,706	5,047	6,803
た な 卸 資 産	78,102	72,696	5,406	77,043
繰延税金資産	7,729	7,549	180	13,158
その他の流動資産	14,873	13,934	939	14,619
貸倒引当金	6,881	4,490	2,391	6,935
固 定 資 産	(772,593)	(737,689)	(34,904)	(761,393)
(有形固定資産)	(538,689)	(509,439)	(29,250)	(528,008)
建物及び構築物	175,924	172,685	3,239	172,244
機械装置及び運搬具	189,988	185,404	4,584	187,808
土 地	120,518	117,043	3,475	120,526
建設仮勘定	30,778	13,962	16,816	26,515
その他の有形固定資産	21,480	20,345	1,135	20,913
(無形固定資産)	(22,036)	(24,151)	(2,115)	(22,727)
ソフトウェア	14,993	15,460	467	15,331
その他の無形固定資産	7,042	8,691	1,649	7,396
(投資その他の資産)	(211,868)	(204,099)	(7,769)	(210,656)
投資有価証券	164,833	149,458	15,375	161,538
長期貸付金	6,103	8,716	2,613	5,932
繰延税金資産	18,210	25,204	6,994	18,509
その他の投資その他の資産	34,920	32,542	2,378	37,283
貸倒引当金	12,199	11,821	378	12,607
資 産 合 計	1,567,253	1,506,089	61,164	1,600,129

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期末 (17.6.30 現在)	前第1四半期末 (16.6.30 現在)	増 減	前連結会計年度末 (17.3.31 現在)
【 負 債 の 部 】				
流 動 負 債	(415,126)	(374,113)	(41,013)	(450,994)
支払手形及び買掛金	292,981	273,927	19,054	302,667
短 期 借 入 金	13,148	13,388	240	12,424
一年内返済長期借入金	3,630	3,574	56	4,030
未 払 法 人 税 等	7,951	10,164	2,213	31,018
賞 与 引 当 金	7,655	7,168	487	16,706
その他の流動負債	89,759	65,892	23,867	84,147
固 定 負 債	(114,616)	(120,165)	(5,549)	(115,801)
社 債	50,000	50,000	-	50,000
長 期 借 入 金	6,057	8,957	2,900	6,399
退職給付引当金	58,185	60,835	2,650	59,060
その他の固定負債	374	373	1	341
負 債 合 計	529,743	494,278	35,465	566,796
【 少 数 株 主 持 分 】				
少 数 株 主 持 分	26,140	23,881	2,259	25,389
【 資 本 の 部 】				
資 本 金	114,464	114,464	-	114,464
資 本 剰 余 金	144,905	144,902	3	144,905
利 益 剰 余 金	778,185	750,920	27,265	774,652
その他有価証券評価差額金	29,803	29,083	720	30,441
為 替 換 算 調 整 勘 定	4,330	5,051	721	4,891
自 己 株 式	51,659	46,388	5,271	51,628
資 本 合 計	1,011,370	987,930	23,440	1,007,943
負債、少数株主持分 及 び 資 本 合 計	1,567,253	1,506,089	61,164	1,600,129

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期 (17.4.1~17.6.30)	前第1四半期 (16.4.1~16.6.30)	増 減	前連結会計年度 (16.4.1~17.3.31)
売 上 高	352,414	331,976	20,438	1,424,942
売 上 原 価	281,319	258,357	22,962	1,121,373
売 上 総 利 益	71,095	73,619	2,524	303,569
販売費及び一般管理費	45,308	43,133	2,175	183,041
営 業 利 益	25,787	30,486	4,699	120,528
営 業 外 収 益	(2,120)	(2,486)	(366)	(10,123)
受取利息及び配当金	1,157	1,025	132	2,368
その他の営業外収益	962	1,461	499	7,755
営 業 外 費 用	(1,607)	(2,208)	(601)	(10,166)
支 払 利 息	336	311	25	1,231
持分法による投資損失	197	22	175	297
その他の営業外費用	1,073	1,875	802	8,637
経 常 利 益	26,299	30,764	4,465	120,485
特 別 利 益	(690)	(57)	(633)	(4,337)
固 定 資 産 売 却 益	11	51	40	151
貸倒引当金取崩益	449	-	449	-
その他の特別利益	230	6	224	4,186
特 別 損 失	(1,932)	(3,824)	(1,892)	(17,136)
固 定 資 産 売 除 却 損	1,100	1,436	336	7,754
投資有価証券評価損	365	931	566	921
退職給付引当金繰入額	-	885	885	3,501
その他の特別損失	466	572	106	4,960
税金等調整前四半期(当期)純利益	25,058	26,997	1,939	107,686
法人税、住民税及び事業税	5,342	7,372	2,030	43,072
法 人 税 等 調 整 額	6,222	3,672	2,550	3,194
少 数 株 主 利 益	26	108	82	1,482
四半期(当期)純利益	13,467	15,845	2,378	59,936

4. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期（平成17年4月1日～平成17年6月30日）

（単位：百万円）

	情報コミュニケーション	生活・産業	エレクトロニクス	清涼飲料	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	152,755	116,532	66,814	16,311	352,414	-	352,414
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	1,768	274	-	-	2,042	2,042	-
計	154,524	116,807	66,814	16,311	354,457	2,042	352,414
営業費用	143,501	108,315	58,751	16,809	327,378	750	326,627
営業利益	11,022	8,491	8,062	497	27,079	1,291	25,787

前第1四半期（平成16年4月1日～平成16年6月30日）

（単位：百万円）

	情報コミュニケーション	生活・産業	エレクトロニクス	清涼飲料	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	147,372	104,942	65,268	14,394	331,976	-	331,976
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	1,748	337	-	-	2,085	2,085	-
計	149,120	105,279	65,268	14,394	334,061	2,085	331,976
営業費用	137,355	96,134	53,704	14,944	302,137	647	301,490
営業利益	11,765	9,145	11,564	550	31,924	1,438	30,486

前連結会計年度（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

（単位：百万円）

	情報コミュニケーション	生活・産業	エレクトロニクス	清涼飲料	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	633,498	448,832	269,626	72,986	1,424,942	-	1,424,942
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	7,157	1,133	-	-	8,290	8,290	-
計	640,655	449,965	269,626	72,986	1,433,233	8,290	1,424,942
営業費用	591,305	413,946	229,936	71,382	1,306,570	2,156	1,304,414
営業利益	49,350	36,019	39,689	1,603	126,662	6,134	120,528

5. 連結及び持分法の適用範囲の異動状況

- ・ 連結（新規）1社 株式会社DNPプリントラッシュ
- ・ 持分法（新規）1社 株式会社早稲田大学メディアミックス

以上